

BOYA

2.4GHz デュアルチャンネル マイクシステム

(マルチデバイス互換性)

BOYALINK

はじめに

お使いになる前にこの取扱説明書をよく読み、その説明に従って操作と保管してください。いつでも参照できるように説明書を大切に保管してください。取扱説明書を参照しても解決できない問題が発生した場合、販売代理店にお問い合わせください。

注意事項

- 本製品を分解しないでください。
- ヒーター、オープン、ラジエーター、スポットライト、その他熱を発生する機器の近くには置かないでください。
- 本製品には充電式バッテリーが内蔵されています。お客様自身での交換はお控えください。
- 本製品の清掃には、柔らかく乾いた布をご使用ください。
- 保管時や使用時には、ほこりや湿気にご注意ください。
- より正確に音を収録するために、本体の内蔵マイクをふさがないようにご注意ください。

商品紹介

BOYALINKはコンパクトで便利な2.4GHzワイヤレスマイクシステムで、カメラ、スマートフォン、タブレット、コンピュータなどの機器と互換性があります。本製品は、設定可能なノイズキャンセリング機能を備えており、優れた放送品質の音を提供することができます。使いやすく、コンテンツ制作、生放送、Vlog撮影、モバイルニュースなどのシーンに適しています。

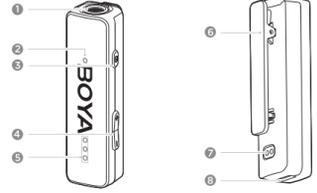
このシリーズでは、3.5mm TRS、USB-C、iOS Lightningの3種類のアダプターヘッドが選べます。レシーバーにはUSB-C充電ポートがあり、iOS Lightning / USB-Cアダプターヘッドと組み合わせて使用することで、音声と同時にデバイスの充電も可能です。充電ケースは、トランスミッターとレシーバーを充電することが可能で、持ち運びにも便利です。

特長

- ワンタッチノイズキャンセリング機能、最大48kHzの高音質
- 20Hz ~ 20,000Hzの周波数特性で、リアルなサウンドを高音質で再現
- 充電式リチウムバッテリー内蔵、最大10時間のバッテリー寿命
- モノラル/ステレオ出力モード切り替え可能
- 3.5mm TRS アナログ出力、USB-C デジタル出力、iOS Lightning デジタル出力対応で、カメラ、スマートフォン、コンピュータなどに幅広く対応
- 回転式取付の防風ウィンドジャマー付属。しっかり装着でき、脱落しにくい
- レシーバーにはスナップ式のクリップが付属しており、アダプターの交換が簡単
- レシーバーはスマートフォンの外部オーディオ入力にも対応

製品構成

トランスミッター (BOYALINK-TX)



- ① 内蔵マイク
- ② ステータスインジケータ
- ③ ステータス
- ④ 未接続
- ⑤ 接続中
- ⑥ 接続成功
- ⑦ ミュートオン
- ⑧ ノイズキャンセリング機能オン
- ⑨ バッテリー低下
- ⑩ 充電中
- ⑪ フル充電

① 電源ボタン

- 2秒間押し続けると電源のオン/オフができます。
- マイクのミュートのオン/オフができます。
- レシーバーがスマートフォンに接続された後、ダブルクリックすると、スマートフォンのカメラを操作して写真やビデオを撮影できます。
- シャットダウンモードで5秒間押し続けるとペアリングモードに入ります。

② ナー ボタン

マイクのゲインを上げ/下げできます(最大6段階調整可能)。

- 「+」と「-」ボタンを同時に押すと、ノイズキャンセリング機能をオン/オフできます。(ノイズキャンセリング機能は、Strong NC(高) / Weak NC(低)の2つのレベルがあり、使用シーンに応じてBOYA Centralアプリでノイズキャンセリングレベルを調整できます)
- 電源を切っても設定は保持されます。

③ ゲインインジケータ

- 3つのインジケータはゲインを示し、上から6/5、4/3、2/1のゲインを表示します。ゲインが最大の場合、3つのインジケータが同時に点灯し、ゲインが最小になると一番下のインジケータだけが点灯します。

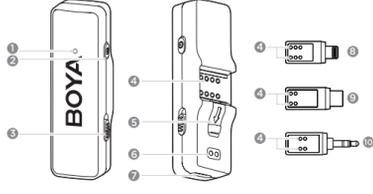
④ クリップ

⑤ 充電端子

⑥ USB-C 充電ポート

- トランスミッターの充電に使用します。(充電中でも使用可能です)

レシーバー (BOYALINK-RX)



- ① ステータスインジケータ
- ② ステータス
- ③ 未接続
- ④ 接続中
- ⑤ 接続成功
- ⑥ バッテリー低下
- ⑦ 充電中
- ⑧ フル充電

ステータス	インジケータ
未接続	青色 (長い点滅)
接続中	青色 (短い点滅)
接続成功	青色
バッテリー低下	赤色 (短い点滅)
充電中	赤色
フル充電	赤色のライトが消灯

⑦ 電源ボタン

- 長押しすると、レシーバーの電源がオン/オフになります。
- 2回押しすることで、スピーカー機能をオン/オフにすることができます。
- シャットダウンモードで5秒間押し続けると、ペアリング状態に入ります。

注:

- (1) スピーカー機能をオン/オフに切り替えると、レシーバーが再起動します。
- (2) スピーカー機能がオンの場合、レシーバーのプラグを抜かずに携帯電の音声を直接再生できます。

⑧ モノラル/ステレオ切替ボタン

- モノラル/ステレオ出力モードを切り替えます。モノラルモードを選択すると、1つのトランスミッターの音声が入るオーディオ出力チャンネルに結合されます。ステレオモードを選択すると、2つのトランスミッターの音声がそれぞれ左右のオーディオ出力チャンネルに分かれます。

⑨ 接続端子

⑩ クリップ

⑪ 充電端子

⑫ USB-C 充電ポート

- レシーバーの充電に使用します。Lightning / USB-C アダプター付きのレシーバーを外部デバイスに接続して、この充電ポートから充電すると、外部デバイスが充電できます。

⑬ MFi 認証 Lightning アダプター

- Lightning ポートを持つ iOS デバイスに対応します。

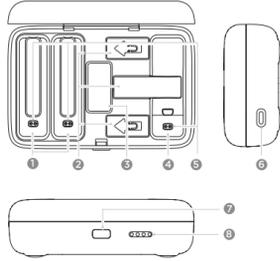
⑭ USB-C アダプター

- USB-C ポートを搭載した Android 端末やタブレット、パソコンなどのデバイスに対応します。

⑮ 3.5mm TRS アダプター

- 3.5mm TRS ジャックを備えたカメラ、レコーダー、ミキサー、またはその他のデバイスに接続できます。

充電ケース



- ① トランスミッターノッチ
- ② アダプターノッチ
- ③ ウィンドジャマーノッチ
- ④ レシーバーノッチ
- ⑤ 充電端子
- ⑥ USB-C 充電ポート
- ⑦ プッシュ式開閉
- ⑧ ステータス
- ⑨ バッテリー
- ⑩ インジケータ

ステータス	バッテリー	インジケータ
バッテリー低下	<10%	● ○ ○ ○
	<25%	● ● ○ ○
充電中	25% ~ 50%	● ● ● ○
	50% ~ 75%	● ● ● ●
	75% ~ 100%	● ● ● ●
フル充電	100%	● ● ● ●

取扱説明書

操作ガイド

1. 屋外での録音や風のある環境では、クリアに録音するためにウィンドジャマーをトランスミッターに取り付けることをおすすめします。
2. 適切なアダプターを選び、レシーバーの溝に取り付け、カメラ、スマートフォン、タブレット、またはコンピュータなどの機器に接続します。
3. トランスミッターとレシーバーの電源ボタンを長押しして、電源をオンにします。
4. 工場出荷前に、トランスミッターとレシーバーはペアリング済みです。接続が切れる場合は、トランスミッターとレシーバーをシャットダウンモードにした状態で電源ボタンを5秒間押し続けると、ペアリング状態に入ります。インジケータの青色の点滅がなくなったら、手を離してください。
5. トランスミッターとレシーバーのペアリングは10秒以内に完了し、インジケータは青色に点灯します。
6. () を切り替えて、モノラル/ステレオ出力モードを切り替えます。
7. 録音を始める前に、短い録音テストを行い、音声レベルが適切かどうかを確認することをおすすめします。
8. 録音環境が騒がしい場合は、トランスミッターの「+」「-」 ボタンを同時に押してノイズキャンセリングモードをオンにし、ノイズを低減させることができます。

注：2つのトランスミッターがレシーバーに同時に接続されている場合、ノイズキャンセリング機能は同期されます。

9. レシーバーの電源ボタンをダブルクリックすると、スマートフォンの音声を直接外部出力する外部スピーカーモードがオンになります。
10. 録音が終了したら、トランスミッター/レシーバーを充電ケースに入れて充電することができます。

BOYA Central アプリコントロール

- レシーバーがスマートフォンやコンピュータなどに接続されている場合、BOYA Centralアプリを使用してオーディオ録音をサポートすることをお勧めします。
- 1. スマートフォンで下記のQRコードをスキャンし、BOYA Centralアプリをダウンロードしてインストールしてください。
- 2. 付属のLightning/USB-Cアダプターを使用してレシーバーをスマートフォンに接続し、BOYA Centralアプリを起動します。BOYALINKをタップして、レシーバー (RX)、トランスミッター (TX A)、トランスミッター (TX B) のコントロールページにアクセスします。



- 「Speaker」をタップして、スピーカー機能のオン/オフを切り替えます。(スピーカー機能をオン/オフすると、レシーバーが再起動します)



- 「Strong NC (強いノイズキャンセリング) / Weak NC (弱いノイズキャンセリング)」をタップして、ノイズキャンセリングレベルを切り替えます。

トラブルシューティング

本製品の使用中に問題が発生した場合、以下の内容を参考に解決してください。問題が解決しない場合は、販売代理店にお問い合わせください。

音が出ない:

- ① 製品の接続が正常かどうか、取り付けたアダプターヘッドがしっかり接続しているかを確認してください。また、アダプターヘッドを取り外し、清潔な布で接点を拭き取ってください。
- ② ゲインが低く設定されていないか確認してください。
- ③ 本体のミュートがオンになっていないか確認してください。

音量が小さい、大きい、または震んでいる:

ゲインを調整することで、現在の環境に適したレベルを見つけて録音効果を向上させてください。

モニタリング中に異音やノイズが発生する:

周囲に電波干渉がないかを確認してください。利用場所や、利用距離を変えてもノイズが改善しない場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。

製品の使用距離が制限されており、音声が頻りに途切れる:

トランスミッターとレシーバーの間に電波干渉がないかを確認し、製品の利用場所や、利用距離を変更して再確認してください。それでも音声が頻りに途切れる場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。

変換アダプターを使用しているレシーバーでハウリングが発生する:

レシーバーがスマートフォンの外部スピーカー機能をオンにしているか確認してください。外部スピーカー機能がオンの場合、ハウリングが発生する可能性があります。

充電ケースがトランスミッター/レシーバーを充電できない:

- ① 充電接点が正しく接続しているか確認し、清潔な乾いた布で充電接点を拭いて再度確認してください。
- ② 磁力が劣化していないか、充電接点が正しく接続されているか確認するために、手でトランスミッター/レシーバーを押して充電状態に入るかどうかを確認してください。それでも充電できない場合は、販売代理店にお問い合わせください。

仕様

トランスミッター & レシーバー

通信方式	2.4GHz デジタル周波数帯
変調方式	デジタル変調
指向性	無指向性
アンテナ	セラミックアンテナ
最大通信距離	約 300m (障害物や電波干渉のない環境で FCC 規格に従って測定)
RF 出力電力	トランスミッター: <10mW
歪み	≦0.1%
周波数特性	20Hz - 20kHz
サンプリングレート	48kHz
ビットレート	24bit
S/N比	>85dB
感度	-42dB
オーディオ入力	トランスミッター: 内蔵マイク
オーディオ出力	レシーバー: 3.5mm TRS 端子 / USB-C 端子 / MFi 認証 Lightning 端子
バッテリー仕様	トランスミッター: 3.7V / 95mAh レシーバー: 3.7V / 120mAh
充電方式	内蔵リチウムイオンバッテリー / 充電ケース / USB-C 充電コネクタ
駆動時間 (内蔵バッテリー)	トランスミッター: 約 10 時間 レシーバー: 約 6 時間
重量	トランスミッター: 約 13g レシーバー: 約 15g (アダプター付き)

充電ケース

サイズ	トランスミッター: 59×16.2×13mm レシーバー: 59×18.2×13.3mm
動作温度	0°C ~ 50°C
保管温度	-10°C ~ 50°C

バッテリー容量	1000 mAh
充電時間	約 1.5 時間
充電ポート	USB-C
充電可能回数	2 回分 (トランスミッター ×2 + レシーバー ×1)
重量	99g
サイズ	112×73×33mm

内容物

BOYALINK

- トランスミッター ×2
- レシーバー ×1
- 充電ケース ×1
- USB-A - USB-C 充電ケーブル ×1
- MFi 認証 Lightning アダプター ×1
- 3.5mm TRS アダプター ×1
- USB-C アダプター ×1
- ウィンドジャマー ×2
- 収納袋 ×1

JIAYZ 长丰 深圳市长丰影像器材有限公司				
产品/零件名称	BOYALINK V2.0系列日语说明书		版本	V01
物料编号	1F0300300686	物料描述	80g书纸 8折页 正反面印刷	
是否需要承认书	否	尺寸/用量	75x100mm 1PCS	
正负公差	±2mm	比例	1:1	
制图人/日期	高瑾璘 2024.12.31			

修改名称	版本	变更内容	变更日期	变更担当
	V01	首次发行	2024.12.31	高瑾璘